



第 255 回戦略研究会のお知らせ

主催：NPO 法人ランチェスター協会

第 255 回ランチェスター戦略研究会を 2026 年 3 月 11 日(水)に開催いたします。講師には、ランチェスター戦略学会会長の小泉徹様(東京都立大学名誉教授)に、今、経営者が実践すべきマーケティングの考え方についてご講義いただきます。会員の皆様に役立つ内容です。是非ご参加ください。

- 【講師】** : 小泉 徹 (こいずみ とおる) 様
(東京都立大学名誉教授・ランチェスター戦略学会会長
・NPO 法人ランチェスター協会理事)
- 【テーマ】** : 『テクノロジーとサービス・マーケティング』
～A I 時代に忘れてはならない人の重要性～
- 【日時】** : 令和 8 年 3 月 11 日 (水) 19:00～ 受付開始 : 18:30～
講 演 : 19:00～20:00 (質疑応答 20:00～20:30)
- 【開催方法】** : ZOOM によるオンラインで実施
接続先 (URL, ID, PW) はお申しいただいた方に事前にご案内のメールを送付
します。
- 【会 費】** : ランチェスター協会会員は、無料 (会員の紹介者 : 無料)
一般 : 2,000 円

【講話概要】

サービスの分野においては、顧客と接客スタッフとの何らかのリレーションシップが起これなければサービスは生まれません。サービスは元来人間集約的なもので、生産性が低いと考えられてきました。生産性の向上は、人と提供サービスを分離する考え方、デカップルすることが一つの解決方法として考えられてきました。自動化、機械化によって人間の仕事を機械に置き換えることで解決が図られてきました。AI 時代の到来と言われている現在、買物などにおいては人に代わって AI チャット・ボット (Chabot) が導入されるようになり、チャット・ボットを活用することによって、企業は人件費を削減し、利用者はより便利なサービスを受けることになっています。このことは、AI などのテクノロジーが、いかに人とのリレーションシップを構築していくべきなのかを考える時代になってきたと言えます。サービス・マーケティングの立場から、デジタルとアナログとの共創を通じて、人にしか出来ない役割を再考し、テクノロジーと人との関係を考えていきたいと思えます。

【お申込先】 info@lanchester.or.jp (第 255 回研究会参加として、氏名・連絡先をメールしてください)